

鶴山台南校区 アクションプラン取組み予定表(令和6年度～令和10年度)

校区の活動テーマ

防災をテーマに皆がつながり、安心安全なまちづくりを目指す

重点目標	重点取組み	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	
防災に強いまちづくり	R6～7年度には第3住宅や中地区等の自主防災組織の訓練見学等を行い、R8年度には校区全体の避難訓練を行う	防災訓練実施に向けた打合せ	研修会、見学会、HUGの実施 自治会として何が出来るかを検討	校区全体での 防災訓練開催			
	子どもから大人、若い世代も参加したくなるような防災の啓発や企画(小中学校との連携、防災倉庫の見学等)を検討する	各家庭での啓発の具体的な方法について検討し、実施を目指す 食料、水、住宅の備え啓発	要支援者とのつながり作りを行い、各種団体の活動やイベントに防災の視点を入れ、街全体で防災に取り組む 8月協議の場→11月末イベント、2月協議の場→5月イベントの流れを作る	春と秋に防災イベント開催、遊びや楽しさを取り入れる			
	各家庭での危機管理についての啓発や研修会等を積極的に行い、地域の集い場や個別の見守り活動の場でも啓発を行っていく						
地域のつながりづくり	子どもから大人まで、気軽に集え、話せる場を作る 例えば、夏休みに子どもが宿題を出来るような場、地域食堂、ニュースポーツ、おもちゃ遊びの場、夏まつり等	こどもの居場所作り、つながり作りを行う 不定期にでも継続して実施	各町会にサロンを作る	小中学校、地域協との連携 子ども食堂の開催(毎月)			
	地域活動や協議の場の内容についての広報の充実、紙媒体での啓発に加えて、SNS等の活用も検討する	具体的な啓発活動を検討する	広報誌「レッツ鶴南」の充実	広報誌「レッツ鶴南」の充実、 インスタ開設 社協ボランティア、自治会役員等のグループライン化			
	身近な場所でのつながり作りを通じて、災害時にも助け合いができる関係性を構築する	防災カフェ、みちくさカフェ、ゆうゆうクラブ等の集いの場を通じて、つながり作りに向けた支援を継続する			みちくさカフェ週1回開催 目指す		
話し合いの場づくり	R6年度に、町会役員の代表、防災リーダー、有志ボランティア等が中心となり、「防災ワーキングチーム」を立ち上げ、校区の防災の取り組みを計画的に進める	防災ワーキングチームを立ち上げ、取り組みについての話し合いを行う	他の防災についての取り組みの実現について、話し合いを進める				
	目標に挙げた地域活動を計画的に進めるため、協議の場で話し合いを行う 協議の場では、防災ワーキングチームの動きの報告、共有も行う	協議の場の開催を年一回は継続する 参加者を広げる	総会で年間計画の発表 組織、スタッフ、後継者の育成、研修会開催を検討				
	男性が交流できるような新たな集い場作りを検討する	男性の交流の場、防災に交えた居場所についても検討を行う			コミュニティバル作り		